

2013 年度統計関連学会連合大会のお知らせ（第一報）

— 企画セッションの公募 —

運営委員会委員長 佐藤美佳（筑波大学）

実行委員会委員長 大屋幸輔（大阪大学）

プログラム委員会委員長 栗原考次（岡山大学）

1. 2013 年度統計関連学会連合大会について

2013 年度統計関連学会連合大会は、応用統計学会、日本計算機統計学会、日本計量生物学会、日本行動計量学会、日本統計学会、日本分類学会の共催により、2013 年 9 月 8 日（日）から 11 日（水）まで大阪大学豊中キャンパス（<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/access/toyonaka.html>）で開催いたします。初日の 9 月 8 日は、市民講演会およびチュートリアルセッション、9 月 9 日から 11 日までは、企画セッションなどの一般講演に加えコンペティションやソフトウェアセッションなどを予定しています。

2. 企画セッションの公募

統計関連学会連合大会プログラム委員会は、市民講演会、チュートリアルセッション、企画セッション、コンペティションセッション、ソフトウェアセッション等を担当しております。統計関連学会会員の皆様でご意見やご提案をお持ちの方は是非お知らせください。

また、企画セッションに関しましては、今回もこれまでどおり公募いたします。広い意味で統計学の発展への寄与、統計学の社会的使命に関わる企画のご提案を歓迎いたします。なお、応募が多数の場合にはプログラム委員会で調整させていただくこともありますのでご了承ください。

企画セッションの申込みに際しては、セッションのテーマとねらい、オーガナイザーの氏名・所属・連絡先、予定講演者と演題名をメールにてお知らせください。企画セッション 1 件あたりの時間は 120 分を予定しております。講演件数・講演方法などは、この時間の範囲で自由に設定いただけます。

企画セッション応募締切り

2013 年 3 月 5 日（火）

企画セッション応募先

kikaku2013(at)jfssa.jp (at)を@に置き換えて下さい。

担当責任者 富田 誠（東京医科歯科大学）

3. その他の準備状況のご報告

3.1 コンペティションについて

「コンペティション講演」に関わる事項はつぎの通りです。コンペティション講演は、研究内容とプレゼンテーションの能力を競う企画です。参加資格は2013年4月1日時点で満30歳未満の若手研究者です。所属や資格（大学院生、教員、社会人）は問いません。連名講演の場合、コンペティション対象者は実際に口頭発表する方です。なお、研究報告の申し込み時点でコンペティション対象者は、共催6学会のいずれかの会員でなければなりません。ただし、申し込みと同時に入会手続きをする方も含みます。また、事前審査は行ないません。申し込んだ有資格者全員がコンペティションに参加して頂けます。審査は、報告集の内容と当日の口頭発表に対して、各学会から選出された審査員による総合的な評価で行います。

3.2 チュートリアルセッション、市民講演会、ソフトウェアセッションについて

9月8日に以下のようなチュートリアルセッションおよび市民講演会を開催予定です。多くの市民や研究者の方々にとって有益な内容ですので皆様の参加をお待ちしています。

<チュートリアルセッション>

テーマ1：統計的グラフィカルモデルの展開

講師：原 尚幸（新潟大学）

テーマ2：ビッグデータと統計解析

講師：水田正弘（北海道大学）、南 弘征（北海道大学）

<市民講演会>

テーマ1：保健統計データの見方ー長寿で健康な社会をめざす統計ー

講師：村上義孝（滋賀医科大学）

テーマ2：統計教育充実化に向けた大学間連携事業に期待されること（仮題）

講師：依頼中

3.3 一般講演申込、報告集原稿提出、事前参加申込について

一般講演や参加の事前申込み、報告集原稿提出はホームページ上で行います。一般講演申込の締め切りを5月下旬（予定）とし、それ以降、報告集原稿提出および参加事前申込の締め切りを設定いたします。確定した期日や具体的な企画は、2013年4月下旬ごろの第二報でお知らせいたします。